

科目名	イベント制作 I		担当講師	千葉 彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	1 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース	授業形態	実習
期 間	後期	総授業回数	6 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	『K-1ライブ』の実施を通して、イベント企画・制作・運営の基礎を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月27日	オリエンテーション ・ 『K-1ライブ』実施の概要			
2	12月4日	K-1ライブ反省会			
3	12月11日	イベント制作の仕組みについて			
4	1月22日	イベントスケジュールの組み立て方について / 各セクションとの関わり方について			
5	1月29日	新郵政歓迎ライブ実施概要			
6	2月5日	定期試験対策			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	企画考案制作 I		担当講師	千葉彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	1 学年	対象専攻	コンサート制作・マネージャー専攻	授業形態	演習
期 間	後期	総授業回数	6 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	イベント企画・制作・運営の基礎を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月27日	授業ガイダンス / 企画の目的 / テーマとコンセプトの違いについて			
2	12月4日	K-1ライブ実施後の総括、反省会			
3	12月11日	イベントのテーマの選定と目標の具体化			
4	1月22日	イベント要素の洗い出し / プログラムの流れと時間配分の考慮			
5	1月29日	イベント予算の設定			
6	2月5日	授業総括 / テスト対策			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	CAD		担当講師	佐藤直子	
講師実務経験	建築士.インテリアコーディネーター				
対象学年	1 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース	授業形態	実習
期 間	後期	総授業回数	7 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	ベクターワークス機能を利用した図面製作.採寸図面化を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月28日	前期までの復習. 課題(グリッド)			
2	12月5日	図面製作 (建具等)			
3	12月12日	壁ツールについて 課題			
4	1月23日	グリッド+壁ツール 課題-1			
5	1月30日	グリッド+壁ツール 課題-2			
6	2月6日	採寸⇒図面化 課題-1			
7	2月13日	採寸⇒図面化 課題-2			
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	21時間中 8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	ファンクラブ運営Ⅱ		担当講師	作山 厚	
講師実務経験	ファンクラブサイト運営会社勤務 / フリーランスwebデザイナー・コーダー				
対象学年	1 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース	授業形態	実習
期 間	後期	総授業回数	7 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	ファンクラブ運営に必要なスキルをより深く理解し修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月28日	ファンクラブ運営に必要なWeb制作スキル⑦			
2	12月5日	ファンクラブ運営に必要なWeb制作スキル⑧			
3	12月12日	ファンクラブ運営に必要なWeb制作スキル⑨			
4	1月23日	ファンクラブ運営に必要なWeb制作スキル⑩			
5	1月30日	ファンクラブ運営に必要なWeb制作スキル⑪			
6	2月6日	ファンクラブ運営に必要なWeb制作スキル⑫			
7	2月13日	まとめ・質疑応答			
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	21時間中 8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	ビジネスマナー		担当講師	木下 有希	
講師実務経験	マナーインストラクターとして、企業研修や各種学校でマナー指導に従事				
対象学年	1 学年	対象専攻	コンサート制作・マネージャー専攻	授業形態	講義
期 間	後期	総授業回数	5 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	「サービス接客実務検定3級」の合格を目標とし、サービス接客実務について理解を持ち、一般的なサービスを行うのに必要な知識、技能を身に付け、コンサート・イベントの制作スタッフや社会人に必要なマナーを習得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月29日	サービス接客検定について			
2	12月6日	敬語表現			
3	12月13日	社交儀礼			
4	1月24日	過去問題			
5	1月31日	過去問題			
6	2月7日	試験の振り返り			
7	2月14日	定期試験対策			
8	-				
9	-				
10	-				
11	-				
12	-				
13	-				
14	-				
15	-				
評価方法	【A】 定期試験点数(100%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	21時間中8時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	Illustrator/Photoshop I		担当講師	佐藤 直子	
講師実務経験	建築士・インテリアコーディネーター				
対象学年	1 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース	授業形態	実習
期間	後期	総授業回数	7 回	1回あたりの授業時間	135 分
修得目標	イラストレータの基本操作と技術を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月29日	授業ガイダンス、デザインとはなにか			
2	12月6日	イラストレーターを使ったデータの作成1			
3	12月13日	イラストレーターを使ったデータの作成2			
4	1月24日	イラストレーターを使ったデータの作成3			
5	1月31日	イラストレーターのスクリル向上、作業の効率化について			
6	2月7日	フォトショップを使ったデータの作成1			
7	2月14日	フォトショップを使ったデータの作成2			
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	21時間中 8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	ライブ制作実習		担当講師	千葉 彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	1 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース	授業形態	実習
期 間	後期	総授業回数	8 回	1回あたりの授業時間	270 分
修 得 目 標	現場における制作の役割及び進行方法を実践をもって修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月30日	授業ガイダンス、実施概要の説明、役割分担			
2	12月7日	校内設備の説明、ライブ実習実施準備			
3	12月14日	ライブ実習①			
4	1月18日	反省会、実施後解説、実施スケジュールについて			
5	1月25日	ライブ実習②			
6	2月1日	ライブ実習③			
7	2月8日	ライブ実習④			
8	2月15日	総括、試験対策			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	48時間中 17時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	アーティストプロモーションⅡ		担当講師	ハイジ	
講師実務経験	メジャーレーベルプロモーター、ラジオDJ、イベントMC、ナレーション等。				
対象学年	1 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャーコース	授業形態	講義
期 間	後期	総授業回数	8 回	1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	アーティストのプロモーション方法を模擬実践により修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	12月1日	授業ガイダンス			
2	12月8日	アイテムの情報を引き出し、魅力を見つける			
3	12月15日	プロモーション実践 楽曲プロモーション			
4	1月19日	プロモーション実践 アーティストプロモーション			
5	1月26日	プロモーション実践 対面プロモーション			
6	2月2日	プロモーション実践 プロモーション会議			
7	2月9日	プロモーション実践 キャンペーンプロモーション			
8	2月16日	試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	24時間中 9時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	時事研究		担当講師	山田 佳晴	
講師実務経験	ニュース・時事問題を読み解き、日常生活の思考・行動に活用する力を修得する。				
対象学年	1 学年	対象コース	スタッフ関連科目受講者	授業形態	講義
期 間	前期	総授業回数	8 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	ニュース・時事問題を読み解くことで、日常生活の思考・行動への活用法を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	12月1日	直近のニュースについて①			
2	12月8日	直近のニュースについて②			
3	12月15日	直近のニュースについて③			
4	1月19日	直近のニュースについて④			
5	1月26日	直近のニュースについて⑤			
6	2月2日	直近のニュースについて⑥			
7	2月9日	直近のニュースについて⑦			
8	2月16日	講義振り返り、試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	無し				
注意事項	8時間中3時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	就職ガイダンス		担当講師	一岡 永	
講師実務経験	音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	就職対象専攻		講義
期 間	前期	総授業回数	8 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	企業情報の収集、就職活動計画や応募書類等、就職活動準備方法を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	12月1日	就職用写真の撮影準備について			
2	12月8日	自己PR作成のポイント(応募用)			
3	12月15日	志望動機作成のポイント(応募用)			
4	1月19日	エントリーシートの質問項目と解答例			
5	1月26日	応募条件について考える			
6	2月2日	過去求人の紹介/応募企業の選定			
7	2月9日	面接対策			
8	2月16日	春休み中に出来る事/3月の求人公開に向けて			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト	無し				
注意事項	8時間中3時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	イベント実践期間(K-1ライブ前)		担当講師	千葉 彩乃	
講師実務経験	コンサートやイベント現場における電源供給・保守管理業務に従事				
対象学年	1 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー		授業形態 実習
期間	後期	総授業回数	28 回	1回あたりの授業時間	270 分
修得目標	K-1ライブの実施を通して、イベント企画・制作・運営の基礎を修得する。 全てのコースを同時に準備を進め、セクションを跨いだコミュニケーション力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月10日	イベントの実施目的、概要の説明 / 学内イベントの仕組みについて			
2	10月11日	K-1ライブにおける目標設定 / イベントにおける必要書類について			
3	10月12日	制作スタッフの役割について / 役割分担の実施			
4	10月13日	各コースの役割について / 企画会議①			
5	10月16日	運営スケジュールについて～作成 ① / 企画会議②			
6	10月17日	運営スケジュールについて～作成 ② / 企画会議③			
7	10月18日	運営スケジュールについて～作成 ③ / 企画会議④ / チーフ会議について			
8	10月19日	企画書の作成① / 企画会議⑤ / チーフ会議			
9	10月20日	企画書の作成② / 企画のまとめ			
10	10月23日	資料の取り扱いについて① / 情報の取り扱いについて①			
11	10月24日	資料の取り扱いについて② / 情報の取り扱いについて② / イベント予算について			
12	10月25日	台本における必要書類について / 資料作成①			
13	10月26日	台本における必要書類について / 資料作成②			
14	10月27日	台本における必要書類について / 資料作成③			
15	10月30日	資料作成④ / 演出会議① ～ 演出構成について / 演者と技術スタッフについて①			
16	10月31日	資料作成⑤ / 演出会議② ～ 演出構成について / 演者と技術スタッフについて②			
17	11月1日	資料作成⑤ / 演出会議③ ～ 演出構成について / 演者と技術スタッフについて②			
18	11月2日	資料作成⑥ / 演出会議④ ～ 演出構成について / 演者と技術スタッフについて②			
19	11月6日	資料原本の確認 / 印刷手順の確認 / 印刷部数の確認			
20	11月7日	進捗状況報告 / 残務作業の確認 / ここまでの総括			
21	11月8日	台本印刷 / パンフレットデザイン立案 / 会場客席レイアウトの計画①			
22	11月9日	台本完成 ～ 配布 ～ 読み合わせ / パンフレット作成① / 会場客席レイアウトの計画②			
23	11月10日	各セクションとの打ち合わせ / 進捗状況の確認 / 問題点の抽出 / パンフレット作成②			
24	11月13日	各セクションとの打ち合わせ / 進捗状況の確認 / 問題点の抽出 / パンフレット作成③			
25	11月14日	各セクションとの打ち合わせ / 進捗状況の確認 / 問題点の抽出 / パンフレット印刷			
26	11月15日	テクリハ① / 問題抽出 / 修正 / パンフレット印刷 ～ 製本 / 会場運営計画			
27	11月16日	テクリハ② / 問題抽出 / 修正			
28	11月17日	前日準備 / 客席設置 / 掲示物の張り出し / 最終確認			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト					
注意事項	168時間中 57時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				